

代表質問通告者一覧

平成29年12月

順序	氏名	通告内容
1	<p>創生すわ 近藤 一 美 (補助議員) 奥野 清</p>	<p>1. 平成30年度予算編成に対する市長方針について (1) 予算編成の基本的な考え方について (2) 自主財源の増収対策について (3) 国、県の補助金確保策について (4) 歳出方針について (5) 財政状況の現状と30年度の目標数値、将来のあるべき数値</p> <p>2. 上諏訪駅前開発、3階公共スペースの進捗状況について (1) 現在の進捗状況と今後のスケジュールについて (2) 総額投資額と、内、国からの補助金は (3) 運営・管理形態はどのように考えているのか (4) 駐車場確保対策について</p> <p>3. 上諏訪駅橋上化、周辺整備の促進について (1) 橋上化研究結果の6案と、タイムスケジュールについて (2) 駅の東西を結ぶ橋上化の促進、西口の再開発について (3) 総額と、内、諏訪市の負担割合は (4) 財源は、補助金の用途は (5) 東洋バルヴ跡地に県施設としての多目的施設の誘致について</p> <p>4. 健康長寿都市諏訪について (1) 諏訪市の平均寿命は他市と比較してどうか (2) 高齢者(65歳以上の方)の就業実態について (3) 働きたい高齢者のための支援策について (4) 他市が実施しているポイント制度の導入の考えは</p> <p>5. 霧ヶ峰の賑わいの再生について (1) スノーマシン2台増設で雪不足は回避できるのか (2) キッズパークの名称公募の結果は (3) 具体的な集客のためのPR方法について (4) 廃屋ホテルの撤去について (5) ニッコウキスゲの再生事業について</p>

		<p>6. ごみ処理最終処分場について</p> <p>(1) 9月議会以後の同意を得るための行動は</p> <p>(2) 辰野町に新町長が誕生したが、今後の対応について</p> <p>7. 重要な自主財源、ふるさと納税制度について</p> <p>(1) 今期の実績、前年比、総務省の自粛要請後の状況は</p> <p>(2) ふるさと納税日本一の都城市に職員を派遣し、ノウハウの習得を</p> <p>8. 産業振興、人材確保について</p> <p>(1) 今年の工業メッセの成果と今後について</p> <p>(2) 今期の産業振興予算の活用状況は</p> <p>(3) 理系の女子大学生を企業訪問させた企画の成果と今後</p> <p>(4) 諏訪市のコワーキングスペースの活用状況について</p> <p>(5) 市長のドイツ医療機器展示会（コンパメド）訪問について</p> <p>(6) 職員の海外研修の予算化について</p> <p>9. 組織の見直し、民間・大学との各種協定、外部人材の活用について</p> <p>(1) 諏訪市の大学、企業との連携の実態と成果について</p> <p>(2) 企画部に外部からの人材を投入する考えは</p> <p>(3) スペシャリストを有期で採用することも必要ではないか</p> <p>(4) 地域おこし協力隊の導入を考える時期ではないか</p> <p>(5) 民間企業と人事の交流の考えは</p>
2	<p>未来のすわ 小松 孝一郎 (補助議員) 吉澤 美樹郎</p>	<p>1. 平成30年度予算策定に係る考え方と将来にわたる市財政見直しについて</p> <p>(1) 予算策定の基本的な考え方</p> <p>①特に力を入れている点、従来とは異なる点について</p> <p>(2) 将来負担比率の現状とその削減の施策について</p> <p>(3) 長期財政計画について</p> <p>①10年20年スパンでの必要事業費とその対応</p> <p>(4) ふるさと納税制度について</p> <p>2. 諏訪の玄関である上諏訪駅駅舎改修について</p> <p>(1) 駅橋上化検討内容について</p> <p>①連続立体交差の可能性</p> <p>(2) 駅周辺整備との関係性について</p> <p>①東西の駅周辺整備との関連性</p>

		<p>②大踏切等の周辺整備</p> <p>3. 消防団員確保に向けて (1) 消防団員に対する補助や優遇制度について</p> <p>4. デジタル無線化に伴う防災ラジオ対応 (1) 高齢者等に対する対応</p>
3	<p>日本共産党 諏訪市議員団 廻 本 多都子 (補助議員) 井 上 登</p>	<p>1. 国民健康保険制度運営の県への移行（単位化）について (1) 仕組みについて (2) 市民に対する影響について</p> <p>2. 諏訪市の平和施策について (1) 現安倍政権のもと9条改憲や核兵器禁止条約決議に対する対応への見解 (2) 市の平和への施策の今までとこれから</p>